

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	33	昨年、グループホームで出来る事、出来ない事を明示した文書を作成したが全員の方への交付説明が行えていない。	昨年の作成文書を基に利用者様全員と文書を交わす。新規入居者様の受け入れがあるときは順次契約段階で文書を説明し交わす。	明示文書「看取りの看護・介護の同意書」の内容を職員に周知し、ターミナル・看取りの所内研修を実施し、内容を熟知し、いつでも説明ができるようにする	6ヶ月
2	35	独自の避難訓練が実施されていない。また備蓄等も充分ではない。	定期的な避難訓練により防災意識を高める。備蓄品については精査し準備してゆく。	避難マニュアルを作成。運営推進会議にて課題に取り上げ自治会の意見もいただき、今後の方針を策定する。自主避難訓練を実施する。	3ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目の を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。